

平成 23 年度第 9 回 医療法人社団主体会倫理委員会 会議記録の概要	
開催日時	平成 24 年 3 月 26 日 16 時～17 時
開催場所	小山田記念温泉病院第 3 会議室
出席委員	毛受、鈴木、北村、山中、田中、牧野、家崎、浅野、大西 (敬略称、順不同)
新規研究計画の審議	
申請者	水谷 真康
研究名	「足浴と足関節底背屈運動が動脈伸展性に与える影響」
研究内容 要旨	低負荷強度で効率よく血液改善を図り、動脈伸展性の改善を見込める運動として、足関節底背屈運動と温熱作用に着目した。足関節底背屈運動と温熱作用は、簡便に実施できるうえ筋ポンプ作用による静脈環流量の増大及び血流改善が見込まれる。 以上二つの運動・環境を踏まえ、効果を実証したい。また、今後の展望として、最も効果が表れたものを心・脳血管疾患危険因子を有する回復期患者に対して実施し、動脈伸展性に対する効果・有用性を検証したい。
審議結果	承認
意見	表題を訂正する (スティフネス→伸展性) F A X 番号を訂正する (328-1920→328-1921)
付議不要と判断された研究計画の報告	
申請者	岩月 麻衣子
研究名	当院訪問リハビリテーション利用者の満足度評価
審議結果	承認